

川崎国際環境技術展2009

川崎市は、環境と経済の好循環を推進し、持続可能な地球環境の実現に貢献するため、2008年2月に「カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略（CCかわさき）」を策定しました。「CCかわさき」では、①川崎の特徴・強みを活かした環境対策の推進、②環境技術による国際貢献の推進、③多様な主体の協働によるCO₂削減の取組の推進、の3つの大きな取組の柱を掲げ、全市をあげて地球温暖化対策に積極的に取り組んでいます。



この「CCかわさき」の2番目の柱である「環境技術による国際貢献の推進」の中心的な取組として、「川崎国際環境技術展2009」を2009年2月に開催しました。「川崎国際環境技術展」開催の大きな目的は、国内外の優れた環境技術を、川崎の地よりアジアを中心とする海外に移転し、環境分野での国際貢献・産業交流を実現することです。当日は、多数の方に来場いただくとともに、来場者と出展者との多数のビジネスマッチングが実現しました。

川崎国際環境技術展2009の特徴

- ①最先端の環境技術に加え、現在のアジアの環境問題に即応性の高い標準的な環境技術を展示
- ②先進的な環境分野での取組現場を持つ川崎の特徴を活かし、現場への視察会を多数実施
- ③アジアを中心に海外から環境技術の移転を求める企業等の関係者が多数参加
- ④環境技術移転の前提となる知的財産への配慮

【川崎国際環境技術展2009開催結果】

- 来場者数 合計 約10,000人（関連イベント含む。）
- 海外来場者 中国、韓国、ベトナム、マレーシア、ハンガリー他 約150名
- 出展状況 市内企業を中心に117団体、199ブースが出展
- ビジネスマッチング 約70件の海外企業と出展者とのビジネスマッチングが実現



【川崎国際環境技術展2010開催予定】

- 開催日程 2010年2月4日（木）・5日（金） ○開催場所 とどろきアリーナ（川崎市中原区等々力1-3）
- <関連イベント>全国エコタウン大会 第6回アジア・太平洋エコビジネスフォーラム